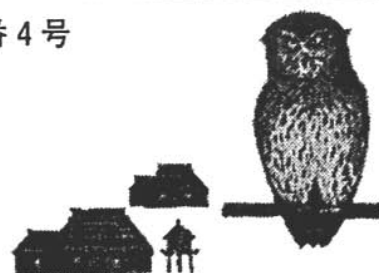


# コタンメール

第21号 平成17年11月15日 発行



## 150名参集 コタンノミ

11月13日(日)、前号でもお知らせしました、秋のコタンノミを開催しました。

前日に白老町コミュニティーセンターで開かれたアイヌ民族文化祭のお客さんにお知らせした効果もあってか、当日は150名ほどの参加者があり、会場のポロチセの中に入れずに玄関先から中を見学するほどのお客さんが参列しました。

この日は11月に入ってからの一番の寒さでしたが、温かいタラやサケのオハウで心も体も温まり、楽しくおいしいコンノミになりました。

次回は来年5月の開催を予定しております。



## 白熱！！ 糸燃り・弓矢競技会

コタンノミの余興として、午後からは糸燃り、弓矢の技術競技会を催しました。

糸燃りは、3分間で燃った糸の長さを競い、弓矢は2本撃って的に当たった点数の合計を競いました。

糸燃りは10名、弓矢は21名が参加しました。

1等賞は新巻鮭1尾、2等賞は薬湯セット(ナギナタコウジュ、キハダの実)、3等賞は当館の体験学習無料券が贈られました。また、参加者全員に特製缶バッジが贈られました。

競技結果は以下のとおりです。

### 糸燃り競技

#### 1 グループ

- 1位 松永 八重子さん
- 2位 山本 スナ子さん
- 3位 野本 リヨさん

#### 2 グループ

- 1位 片山さん
- 2位 山口 徳明さん
- 3位 楠本 克子さん

### 弓矢競技

#### 1 グループ

- 1位 鈴木 伴理さん
- 2位 大井 辰郎さん
- 3位 小泉 愛さん

#### 2 グループ

- 1位 野本 久栄さん
- 2位 餌取 弘明さん
- 3位 上武 英二さん

#### 3 グループ

- 1位 矢元 信一さん
- 2位 森竹 春次郎さん
- 3位 大谷 洋一さん

#### 4 グループ

- 1位 大井さん
- 2位 片山 幹雄さん
- 3位 大野 徹人さん



# アイヌ語弁論大会 最優秀賞に輝く

11月12日（土）、コミュニティセンターで開催されたアイヌ語弁論大会「イタカンロー」（アイヌ文化振興・研究推進機構主催）に、当館から木田、田村、石田、吉村の4名が出場しました。全員初参加です。口承文芸部門は参加者も多く、非常なハイレベルでしたが、常連の参加者に伍して、堂々と発表しました。

また、弁論部門で発表した、吉村直希が見事、最優秀賞に輝きました。「アイヌ語はわからないけれど」と題した発表では、博物館職員としての日常からはじまり、仕事の経験を通して、幼いころの体験の随所にアイヌプリがあったと気づいたこと、そして自分もアイヌであるという心を形づくっていく様子を話しました。

弁論の最後に、今着ている衣装が、かつておじさんやおばあさんが使っていたものであることに触れ、次のように締めくくりました。



弁論する吉村職員

## 弁論内容抜粋

クリムセ エトク タ エネ ピヌラムタ クイタク。

（踊る前には小さい声で）

「アチャポ チニンニヌプ エネルサ ワ エンコレ ヤン」アリ アン ペクイエ。

（「おじさん、着物を貸してくださいね」といいます。）

タネ アナク アチャポ オンネ ワ イサム コロカ

（今は、おじさんはもう亡くなってしまったけれど）

ネア チニンニヌプ クミ カネ クリムセ ヤクン アチャポ トウラノ

（その着物を着て踊ると、おじさんと一緒に）

リムセアシ ペコロ クヤイヌ。

（踊っているように感じます。）

## アイヌ語教室のご案内

**アイヌ語入門** 講師：本田 優子 氏（札幌大学助教授、当館客員研究員）

12月11日（日）18：00～19：30 場所：当館 研修室（2F）